

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 22-140

補助事業名 平成 22 年度 日・タイ経済協力の推進補助事業

補助事業者名（社）日・タイ経済協力協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

機械工業関連の日系企業数・日本人技術者数が世界有数規模のタイでは、ものづくりを学び、実際の生産現場を厭わずに適応できる技術系学生の絶対数が依然足りず、その確保は日系企業にとっても喫緊の課題となっている。そうした中、実地に応用可能な重要技術である PLC（下記*注ご参照）に精通しこれを活用することのできる人材の育成も強く望まれている。そこで、人の動きを真似て動くロボットを PLC を用いて製作しアイデアや創造性を培うとともに、PLC を使う制御システムへの関心を高め、将来的に学生がその成果を産業界の自動化の発展にもつなげてゆける基礎となる競技会を実施する。PLC の応用は、家電や機械の自動化、省力化のため今後も発展がみこまれ、その技術の必要性は年々高まっていくものと考えられる。学生達の PLC 関連知識やその応用へのアイデアと技術の向上は、ひいてはタイ産業界の強化につながるもので、また、タイの技術力の進歩は、タイへ投資を行う日本企業にとっても有益であり、機械工業における我が国の国際交流の推進とアジアとの連携強化の一助とする。

*注

PLC:Programmable Logic Controller。センサーやスイッチにより、手足になぞらえた機械（モータ等）を制御・作動させる情報処理技術で、家電製品や信号機、工場の産業ロボット等、あらゆる分野で広く活用され、自動化・省力化に大きく貢献している。シーケンサ。

(2) 実施内容

ア. PLC 競技会の開催

6 月 5 日と 6 日の 2 日間に亘り、バンコクのモールデパート・バンカピ店において、タイで人気のある縁日の遊戯を模して実施され、応募総数 72 チームの中から選ばれた 16 チームがその技を競い、チェンマイ大学のチャルイチームが優勝した。

イ. セミナーの開催

3月15日から17日までと30日にPLCへの関心を喚起し知識の普及を図る関連のセミナーを実施した。

2. 予想される事業実施効果

タイ国の明日の工業機械技術を担う学生を対象に昨年度・一昨年度に続き実施された本事業は、競技会とセミナーを通じて、今後一層の活用が期待される PLC に関する関心を喚起し、併せてその知識・技術を高める契機となった。また、ロボットフェスティバルの一環として人出の多い繁華施設で行われたことから多くの観客を集め、関連セミナーと相俟って PLC を用いた制御システムの重要性と可能性を広く一般に示す結果となった。

加えて、1973年に元日本留学生・研修生が設立した日本と関係の深い知名度のあるタイ国法人・TPA が主催したことにより、両国の相互理解と友好関係を一層推進した。

また、バンコクにおいて長期に亘り行ってきたロボットコンテスト参加のOB・OG達のネットワークが現地日系企業にも広く及んでいることから、それに続く優秀な候補生の育成に繋がることが同様に期待され、ひいては日系進出企業の競争力向上とタイ国のものづくり基盤産業の技術力強化に繋がることが予想される。

3. 本事業により作成した印刷物等

プログラム（パンフレット）

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社団法人 日・タイ経済協力協会
(ニッタイケイザイキョウリョクキョウカイ)

住所： 113-8642

東京都文京区本駒込2丁目12番13号

代表者名： 会長 榊原 定征 (サカキバラ サダユキ)

担当部署： 事務局

担当者名： 課長 村山 秀男 (ムラヤマ ヒデオ)

電話番号： 03-3946-0841

FAX 番号： 03-3946-0896

E-mail： admin@jtecs.or.jp

U R L： <http://www.jtecs.or.jp>